東南アジアの自然と農業研究会

第 85 回研究例会ご案内

第 85 回研究会例会を開催致します。今回は、京都大学総合博物館の**佐藤 廉也** 氏に下記のようにご報告していただきます。お忙しいことと存じますが、皆様の多数のご参会と活発な討論を心から期待してお待ちしております。

記

日　　時　：　1998 年 10 月 9 日（金）16:00～18:00
会　　場　：　東南アジア研究センター　東棟２階第一教室
京都市左京区下阿達町 46
川端通り荒神橋東詰め
話題提供者　：　**佐藤 廉也** 氏
話　　題　：　**「エチオピアの森林焼畑農耕—今世紀後半における生業・土地利用・社会関係の変化と持続—」**

～要旨～

エチオピア西南部に残存する熱帯林の中に、焼畑農耕と蜂蜜採集を中心とする生業を営む人々（マジャンギル）がいる。１９６０年代までこの森林内を、数世帯の小集落を単位として分散居住し、焼畑を営みながら緩やかに移動してきたマジャンギルの人々は、７０年代に成立した社会主義政権の国家政策（行政村落化・集住化）の影響下でその居住形態・土地利用・宗教・生活慣習・社会関係を急激に変化させた。しかしその一方で人々は、エチオピア国家や周辺民族と微妙なバランスを保ちながら、その生業経済とコミュニティの自律性を保持している。

現地の村落での聞き取りや観察に地図・空中写真などのデータを検討素材として加えながら、今世紀後半の人々の生業・土地利用・社会関係における変化と持続について考える。

問い合わせ先：
京都大学農学部地域環境科学専攻（旧熱帯農学専攻）　松田正彦
Tel.075-753-6374　E-mail matsuda@kais.kyoto-u.ac.jp
京都大学東南アジア研究センター　田中耕司
Tel.075-753-7307　E-mail kjtanaka@cseas.kyoto-u.ac.jp